

おだみやま 小田深山溪谷 散策MAP

みどころ

小田深山溪谷は、10月下旬から11月上旬に紅葉に染まります。シオジ・ケヤキ・カエデ・モミツガなどの巨木が遊歩道から見られます。美しい清流と、赤石をはじめとした5色の石も見どころです。5月下旬からは新緑、7月上旬からは蛍、浅瀬で水遊びも楽しめます。四季折々の木々や草花とともに色づく風景を眺めながら、自然のパワーを感じられる場所です。

— 車道 — 遊歩道 ——— 散策コース

- 駐車場
- キャンプ場
- 公衆トイレ
- 多目的トイレ
どなたでもお使いいただけます。おむつ替えも可能です。
- お弁当スポット
開けたスペースでお弁当などを楽しめるスポットです。
- 水遊びポイント
河原があり、水の浅い流れの緩やかな場所です。



竜が住むといわれており、石を投げ入れると、竜が怒って雨を降らすという言い伝えがあります。



その名の通り、色鮮やかな河原であることから名前がつけました。足元を彩る様々な川石。見上げると新緑や紅葉などの季節の彩り。訪れる方を自然の色が包みます。



度重なる大洪水によってじりじりと岩が回され、数百年のうちに一回転して現在の場所に落ち着いたと言われています。



体を反らせて見上げなければいけないような大きな岩で、見上げるたびに背が伸びると伝えられています。



水洗トイレと駐車場があり、小田深山観光の拠点になる場所です。遊歩道へつながる沈下橋からは、川がとても近くに感じられます。
※深山荘跡地でのキャンプはご遠慮ください。



ここから見える藤の美しさから、高松宮殿下が昭和41年に訪れた際に名付けられました。流れが穏やかで中洲の景観も美しく、のんびりと過ごせます。